

科目名		授業形態	担当教員名	
歯科保健指導Ⅰ		講義・演習	宮崎 歌苗	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
1. 健康と疾病の概念を理解し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進するために、プロフェッショナルケア・セルフケア・コミュニティケアの基本となる知識、技術および態度を習得する。 2. 歯科保健指導についての基礎学問的な領域を理解する。 3. 口腔衛生管理を行うために必要な知識、技術、態度を習得する。				
授業の到達目標				
1. 歯科保健指導の定義を説明できる。 2. 歯科保健指導の法的な位置づけを説明できる。 3. 健康の概念および予防の概念を説明できる。 4. 歯ブラシの種類と特徴を説明できる。 5. 各種ブラッシング方法の特徴を説明し、実施できる。 6. 補助清掃用具の種類、特徴、適応を説明し、操作できる。 7. 歯垢染色法を説明し、実施できる。 8. 口腔清掃状態の指数を説明できる。 9. 口腔清掃状態の指数を用いて口腔清掃状態を評価できる。 10. 授業に積極的に参加できる。				
授業計画				
回	内容			
1	総論			
2	歯科保健指導の基礎①			
3	歯科保健指導の基礎②			
4	歯垢染色法			
5	歯垢染色法①（錠剤・含嗽法） 演習			
6	歯垢染色法②（綿棒塗布法） 演習			
7	歯垢染色法③（綿球塗布法） 演習			
8	口腔清掃状態の評価①（PCR）			
9	口腔清掃状態の評価②（OHI、OHI-S）			
10	口腔清掃状態の評価③（PHP）			
11	口腔衛生管理に関する清掃用具①（歯ブラシ）			
12	口腔衛生管理に関する清掃用具②（歯間部清掃用具）			
13	口腔衛生管理に関わる指導（各種ブラッシング方法）①		講義・演習	
14	口腔衛生管理に関わる指導（各種ブラッシング方法）②		講義・演習	
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%			
レポート・課題	10%	課題への取り組み、内容の評価		
小テスト				
平常点				
その他	10%	実技試験（ブラッシング法）		
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版	全国歯科衛生士教育協議会		医歯薬出版株式会社	
歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み1 保健生態学	全国歯科衛生士教育協議会		医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
備考				